

大会名称: **第48回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **ALSOKぐんまアリーナ Cコート**

試合区分: **No. 131 男子 準々決勝**

コミッショナー: **酒田 真一郎 立花 正司**

期 日: **2018(H30)年8月8日 (水)**

主審: **CC 平原 勇次**

開始時間: **16:10**

副審: **U1 若林 謙作 U2 大井 陽平**

終了時間: **17:55**

沼田西 (群馬)							○ 82	22 -1st- 13 16 -2nd- 18 15 -3rd- 11 29 -4th- 23 -OT1- -OT2- -OT3-	● 65	大谷 (神奈川)						
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	
4	*	宮下 流綺	3	1	0	0	2	4	*	半田 峻基	15	3	3	0	3	
5	*	兵藤 響	11	1	3	2	3	5	*	黒岩 優揮	16	4	2	0	2	
6	*	飯塚 和生	13	0	6	1	1	6	*	石川 陽翔	13	0	4	5	2	
7	*	小林侑宇太	31	0	15	1	1	7	*	市川 凌大	11	2	2	1	2	
8	*	齋藤 優大	18	0	9	0	2	8		宇都木壮太	-	-	-	-	-	
9		阿部 拓海	2	0	1	0	0	9		山本 悠輝	-	-	-	-	-	
10		宮田 旺宗	4	0	2	0	1	10		濱部 陽平	-	-	-	-	-	
11		吉野 晃平	-	-	-	-	-	11	*	吉野 瑠希	10	0	5	0	3	
12		生方 莞義	-	-	-	-	-	12		鈴木 渚	-	-	-	-	-	
13		石田 仰輝	-	-	-	-	-	13		加藤 嘉輝	-	-	-	-	-	
14		根岸 晟楽	-	-	-	-	-	14		柴田 剛光	-	-	-	-	-	
15		今井 大輝	-	-	-	-	-	15		成島 悠翔	-	-	-	-	-	
16		根岸 真尋	-	-	-	-	-	16		遠藤 峻	-	-	-	-	-	
17		小田橋颯真	-	-	-	-	-	17		小野田 湊	-	-	-	-	-	
18		林 颯太	-	-	-	-	-	18		谷口 敬梧	-	-	-	-	-	
コーチ 葉原 伸明							0	コーチ 階本 健二							0	
合計			82	2	36	4	10	合計			65	9	16	6	12	

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファール

神奈川県代表の大谷と群馬県代表の沼田西の全国大会への切符をかけた一戦。両チームハーフコートマンツーマンDefでスタート。高さで勝る沼田西は、Defリバウンドからの速攻でゲームを組み立てていく。対する大谷は#6の力強いプレーで得点を重ねる。沼田西は#7のインサイドプレーから、徐々にペースをつかみ始める。第1Pは13-22、沼田西のリードで終了。

第2P、大谷は#4を中心にアウトサイドを使い始める。沼田西もプレッシャーを強めるが、大谷の#6、#11のミドルシュートも決まり、2点差まで詰め寄る。しかし、沼田西も大谷のDefの隙を逃さず、ミドルシュートを確実に決め突き放す。前半は31-38で沼田西のリードで終了。

第3P、大谷はパス回しからインサイドを攻めようとするが、沼田西の高さに阻まれ得点できない。沼田西はDefから速攻で点差を広げていく。14点差ついたところで大谷はタイムアウト。その後、大谷#4のミドルシュート、#5の3Pで追撃する。しかし、沼田西のリズムを崩せず、42-53で第3Pを終える。

第4P、沼田西は#7のインサイドプレーで突き放すが、大谷は#4、#5、#7の連続3Pで6点差になったところで、沼田西がタイムアウト。その後、アウトサイドやインサイドをバランスよく使い、流れを渡さない。大谷は、Defをオールコートに変えて激しくプレッシャーをかけ、追撃するが65-82で試合終了。沼田西が全国大会への切符を手に入れた。敗れはしたが、最後まで諦めず戦い抜いた大谷も、攻守共に鍛えられた良いチームであった。その粘り強い姿勢に拍手を送りたい。